

緑のセンターだより

NO. 151 平成 23 年 10 月 1 日発行

発行元：（財）札幌市公園緑化協会 豊平公園緑のセンター

アズキナシ

バラ科 ナナカマド属
Sorbus alnifolia C. Koch

アズキナシは北海道から本州、四国、九州、朝鮮半島、中国（北部～北東部）、ウスリー、サハリン、南千島と広い地域に分布しています。平地から低山地にかけての日当たりの良い山地に生育する落葉高木です。山林帯のシナノキ、ミズナラ、ハルニレ、イタヤカエデ、ヤチダモなどの広葉樹林のやや開けた沢沿いや尾根筋などにも見ることができます。

高さ10～15m、太さ30～50cm程になり、枝はあまり横には広がらず、ホウキ状の樹冠をつくります。若木の樹皮はやや滑かで灰黒褐色、浅く縦に溝がありますが、古木になるに従って菱形状に裂けていきます。

葉の特徴は単葉で互生、広卵形から楕円形で、長さ5～10cm、幅3.5～7cmになります。葉の表面は深緑色でややなめらかな洋紙質、裏面は淡緑色です。葉先は鋭く尖り、重鋸歯縁で基部は円形から切形になります。側脈は8～12対あり、真直ぐに伸び、葉の上面で窪んでいます。葉柄は1～2cmで上面に軟毛がありますが、後に無毛となります。

開花期は5月～6月です。短枝の先に直径1～1.5cmの白い花を5～20個、散房花序につけます。果実は10月～11月紅色に熟します。長卵形～楕円形で、長さ6～10mm、表面にまばらに皮目があります。花後にかく筒の頂部が脱落するので、果実の先端には丸い臍状の萼裂片の落ち跡が残ります。果実が小豆のように赤く、皮目のある果皮が梨の皮に似ていることが和名の由来のようです。

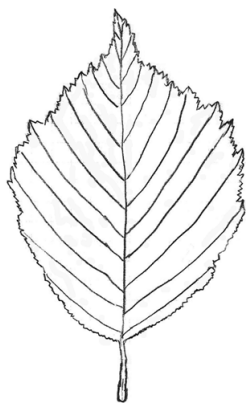
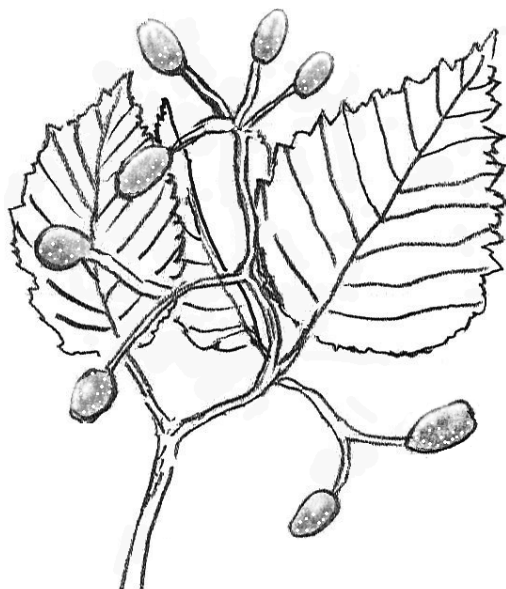
アズキナシは、別名をカタスギといわれますが、その他、小枝に皮目が多く、その皮目を秤の目盛に見立てた「ハカリノメ」という別名もあります。用途は公園樹、街路樹として、樹皮は染料、材は緻密なことから靴の木型、ろくろ材等の器具材の他、家具材、建築材に使われています。

ここ、豊平公園でも4月末～5月初めにアズキナシが芽吹き始め、10月下旬～11月に果実が赤く熟したのを目にすることができます。また、札幌市内では真駒内公園、大通公園、中島公園などでもその様子を観察することができます。

アズキナシはナナカマドの仲間ですが、広卵形から楕円形の一枚葉で羽状複葉ではないこと、側脈が真直ぐに伸び明瞭であること、果実の付き方もナナカマドとは異なりまばらにつくこと、その表面に皮目があるなど特徴が異なります。

他にも北海道に自生するナナカマド属としてタカネナナカマドやウラジロナナカマド、ミヤマナナカマドがあります。

(N.K)



10月の園芸作業

このコーナーの園芸作業は札幌地方での目安です。
ここに掲載した以外の作業もたくさんありますので、
ご不明な点は緑の相談までお気軽にお問い合わせください。

緑の相談受付 10:00～12:00、13:00～16:00		
☆豊平公園	811-9370	月曜以外毎日 (月曜が祝日の場合は受付し、翌平日休み)
☆百合が原公園	772-3511	木曜、日曜
☆平岡樹芸センター	883-2891	水曜、土曜

◆クンシランの開花管理

クンシランは、葉数が16～17枚程度に生長すると花芽を作る成株になり、新葉を5～7枚生ずると先端に花芽をつけます。その後、下のわき芽を伸ばして新葉を生ずることを繰り返します。分化した花芽が生長し開花するには、栄養の他に一定期間の低温が必要と言われます。

8月まで肥培管理した株は、9月から肥料を止め、水も控えめにして屋外(雨よけ)に置いて低温に当てます。5～10℃に60日合わせる必要がありますから、11月中旬くらいまで外に置くようにします。霜の恐れがある場合、屋内へ移します。屋外での低温期間が短い場合は屋内の5～10℃になる場所へ置きます。

花芽が見えてきてもいきなり居間などの高い温度に当てないことが肝要で、2～3週間かけて徐々に室温に慣らすと花茎も伸びて綺麗に咲きます。

葉に埋もれて開花！

低温期間が足りなかったり、いきなり高い温度の部屋に移動すると、花茎が伸びず、葉に埋もれたままの位置で開花することがあります。

そのままにしておくと葉の圧迫で花弁が腐り、周りの若い葉まで傷めてしまいます。花茎が伸びないと判ったら早めに欠き取りましょう。

葉が乱れてしまう！

クンシランは花ばかりではなく大きくて光沢のある葉も観賞の対象です。普通は左右対称で整然と揃うのですが、一般家庭などではいつの間にか乱れてしまいがちです。個体にもよりますが、太陽光との関係も大きいようです。葉は光線の方に伸びる習性があり、同じ角度で置きっぱなしでは偏って伸びやすいのです。10日に1度、鉢を180度回転させて、均等に光を当てることで葉も整う場合があります。

◆アデニウムの管理

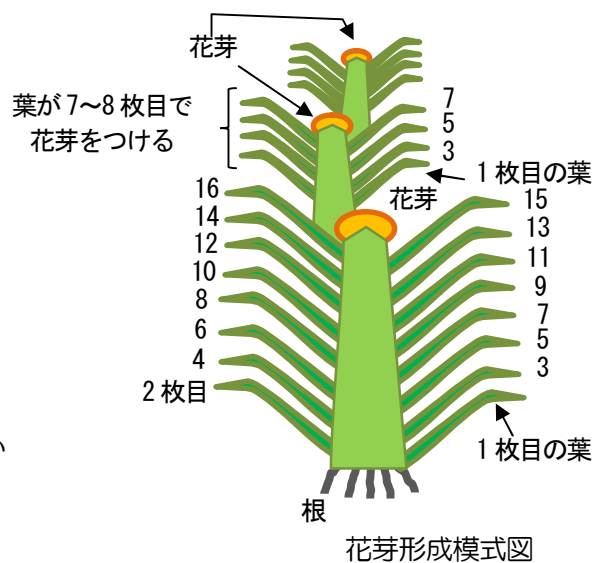
1. 生育温度

生育適温は25～30℃です。この温度が保てる時は花を咲き続けてくれます。温度は高い方が良いでしょう。最低温度は7～8℃以下にしないよう管理します。

2. 置き場所

日光を好むので、日当たりの良い窓辺に置きます。寒さの心配のなくなる6月上旬からは屋外の南向きなどに置き、十分日光に当て、株をがっちり硬く育てます。

花芽は新梢の先端にできますが、この花芽形成期から開花期までは特に日光を必要とします。日光がよく当たると、花色が濃く、鮮やかに咲き、葉の艶も良くなります。



低温に合わせ足りない、
○の位置で開花してしまう



葉に均等に
光が当たる
ように時々
鉢を回す

3. 水やり

鉢土の表面が乾いたら、たっぷりと与えるようにし、受け皿にたまる水は捨てます。冬季間は水やりを控え、乾燥気味にします。最低気温 10℃以下の低温時は、中止して乾燥させ、落葉(休眠)させる方が安全です。

4. 肥料

生育の盛んな 4 月～9 月中旬までは、固形肥料の置き肥(1 ヶ月ごとで交換)を与え、さらに液体肥料の 1000 倍液を 7～10 日おきに与えます。

5. 植え替え

鉢土が古くなったり、根づまりしますので、2 年に 1 回程度植え替えします。6～7 月が適期です。用土は膨軟で、水はけの良いものが適しています。

〈用土配合の例〉 赤玉土 5: 腐葉土 3:火山礫 2

赤玉土 4: 腐葉土 3:火山礫 2:ピートモス 1

6. 剪定(切り戻し)

樹形をコンパクトに整え、新梢を出させて花つきを良くするために、植え替え時や花後に樹高の 2/3 か 1/2 くらいに、思い切って切り詰めます。

7. 殖やし方

挿し木、取り木、実生(種まき)があります。



剪定前



剪定した
状態



剪定後
2～3カ月

◆鉢植えアマリリス 今後の管理

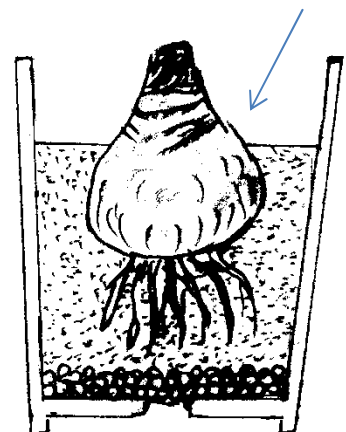
10 月に入ると、茎葉が枯れ始め養分を球根に蓄積し、休眠の準備を始めますので水やりを控えます。平均気温で 10℃以下(10 月 20 日頃)になると休眠に入りますので、水やりは中止します。初霜に当てたら 10 日間位凍結しない車庫などで保管し、枯れ葉を首元で切り取り、その後は凍らない(5℃位)冷暗所に鉢植えのまま保管します。

植え替えは、開花予定より 35～45 日前に行い、18～23℃を確保し、水やりをすると開花します。例えば 2 月初旬に植え替えると、3 月中旬には十分開花します。鉢は球根の径の 2 倍のものを uses。大輪球で 6 号鉢に 1 球、中輪球では 4.5 号鉢に 1 球植えとします。用土は赤玉土 4:腐葉土(ピートモス)4:火山れき 2 の割合で混合し、用土 10 当たりマグアンプ Kなどを 5g 混用します。植え方は球根の 1/3 が出る程度の浅植えにします。植え替え時には、根が生きていると葉が先に出て、枯れていると蕾が先に出ます。

鉢ごと保存できない時は、枯れ葉の処理後掘り上げて、段ボール箱等に乾燥したピートモスなどを詰めて保存します。

花後も年中室内で育てていると、茎葉が徒長気味になり、球根の肥大が不十分となってしまう、花が小さくなります。また、次の開花時期が判然としなくなるので、十分休眠させて春植え球根として利用したいものです。

1/3 位出して
植える



植え替え

10月～11月の催しのお知らせ

豊平公園 緑のセンター 豊平区豊平5条13丁目 TEL 011-811-6568 <http://www.sapporo-park.or.jp/toyohira/>

内容	日	時間	申込受付開始日	費用・備考
園芸教室				
セントポーリアの育て方	10月8日(土)	13：30～	9/11(日)～	無料
冬囲いの仕方	10月19日(水)	13：30～	10/12(水)～	〃
家庭でカンタン堆肥作り	11月6日(日)	13：30～	〃	〃
展示会				
さつき 秋季展	10月12日(水)～10月16日(日)		札幌さつき会	入場無料
レカンフラワーの魅力	10月18日(火)～10月23日(日)		フルールアール	〃
秋の風流盆栽展	10月21日(金)～10月23日(日)		風流盆栽会	〃
菊花展	10月28日(金)～11月6日(日)		札幌菊花同好会	〃
自然教室				
秋の観察会	10月22日(土)	10：00～	10/12(水)～	100円
クラフト教室				
押し花アート体験「ポストカード」	10月22日(土)	10：00～	10/12(水)～	1,000円
あけび工房 「フジづるとあけびのバスケット」	11月2日(水)	10：00～	〃	2,000円
アレンジ押し花講習会「押し花で年賀状」	11月4日(金)	10：00～	〃	1,500円

百合が原公園 緑のセンター 北区百合が原公園210 TEL 011-772-3511 <http://www.sapporo-park.or.jp/yuri/>

内容	日	時間	申込受付開始日	費用・備考
展示会				
ダイヤモンドソウ展	10月4日(火)～10月16日(日)			温室入館料 130 円
写真展「百合が原の秋」	10月12日(火)～11月6日(日)			温室入口休憩所 無料
コスモス展	10月18日(火)～10月30日(日)			温室入館料 130 円
園芸教室				
樹木の冬囲い講座	10月16日(土)	10：30～	9/11(日)～	300 円
落ち葉で堆肥作り講座	10月29日(土)	10：30～	10/12(水)～	〃
ツアー・コンサート				
紅葉の世界の庭園ツアー	10月22日(土)	10：30～	9/11(日)～	130 円
百合が原コンサート	10月23日(日)	13:00～	直接会場へ	無料

平岡樹芸センター 清田区平岡4条3丁目 TEL 011-883-2891 <http://www.sapporo-park.or.jp/jyugei/>

講習会 内容	日	時間	申込開始	費用・備考
果樹の整枝・剪定	10月16日(日)	10:00～	9/11(日)～	300円
		13:30～	〃	〃
フジ・ブドウの剪定	10月23日(日)	10:00～	10/12(水)～	〃
		13:30～	〃	〃
クラフト教室				
テーブル飾りのアレンジメント	10月20日(木)	13:00～	10/12(水)～	3,000円
あけび工房「あけびとふじづるの吊りかご」	10月22日(土)	10:30～	〃	2,000円

その他の公園

イベント 内容	日時	備考	問い合わせ・申込み先	
コスモスフェスタ	9月10日(土)～10月10日(月祝)	駐車料金・ 入園料が別途必要	滝野すずらん 丘陵公園	592-3333
冒険あそび場「きのたんの森」	10月22日(土) 10:00～15:00 開催時間中出入り自由・無料			
子りす工房～おとなの日 「草木染め」	10月18日(火) 9:30～12:30	要申込:800円	西岡公園	582-0050
平岡公園野鳥観察ツアー	11月5日(土) 10:00～12:00	要申込・無料	平岡公園	881-7924

